

令和2年度シラバス (教科・科目：地理歴史・世界史B)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程 午前部	単位数 4	必履修・選択 必履修
--------------	----------	---------------

教科書	学習書・他教材
『高校世界史改訂版 (山川出版社)』 (新課程)	なし

学 習 目 標
原始・古代から17～18世紀頃までの世界史を概観しながら、世界のみならず日本の歴史と関連づけながら歴史を深く探究し知識を深める。

学 習 計 画		
学習項目	学 習 内 容	試験範囲
第Ⅰ部(35)	序章 先史の時代 第1章 オリентと地中海世界(15) 第2章 アジア・アフリカの古代文明(10) 第3章 内陸アジアの世界・東アジア世界の形成(10)	前期中間考査
第Ⅱ部(35)	第4章 イスラーム世界の形成と発展(10) 第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展(15) 第6章 内陸アジア世界・東アジア世界の展開(10)	前期期末考査
第Ⅲ部(35)	第7章 アジア諸地域の繁栄(5) 第8章 近世ヨーロッパ世界の形成(6) 第9章 近世ヨーロッパ世界の展開(6) 第10章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立(6) 第11章 欧米における近代国家の発展(6) 第12章 アジア諸地域の動揺(6)	後期中間考査
第Ⅳ部(35)	第13章 帝国主義とアジアの民族運動(10) 第14章 二つの世界大戦(10) 第15章 冷戦と第三世界の独立(10) 第16章 現在の世界(5)	後期期末考査

配当時間計 140 時間 (50 分授業)

評 価 規 準 と 評 価 方 法			
評価は、次の4観点から行う。			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用 of 技能	④知識・理解
授業を中心に学習意欲や協力する態度を身につけ国際社会に主体的に責務を果たそうとする。	発問に対する回答や定期考査などを中心に国際社会の変化を踏まえ公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	定期考査のみならず、小テストや提出物などを見て、総合的に理解し、その知識を身につけている。
<ul style="list-style-type: none"> 定期考査および授業中の小テスト。 授業時のプリントは回収し、評価の対象とする。 ノート点検を必要に応じて行う。 			

授 業 の 進 め 方 、 課 題 ・ 提 出 物 な ど
<ul style="list-style-type: none"> 教科書、ノートの他に、プリントを配布し授業中に使う。 プリント学習は、作業終了後に提出し、評価の対象とする。

担 当 者 か ら の メ ッ セ ー ジ
<ul style="list-style-type: none"> 教科書・ノート・筆記用具を必ず毎時間用意してくること。 成績は定期考査の成績を中心に、出席状況・提出物・ノート作成の状況や授業態度などを総合的に勘案して評価します。